



ももぐみ だより

第1号

平成31年 4月26日
荒川区立東日暮里幼稚園

入園してもうすぐ1ヵ月。初めておうちの方のもとを離れ、同じ学年の友達や教師と過ごす集団生活が始まりました。子供たちは初めての経験にまだまだ戸惑うことがあるかもしれませんが、友達が泣いていると心配そうに「大丈夫だよ、ママくるよ」と声を掛けてくれたり、お手伝いに来てくれた年長さんは同じ目線に姿勢をかがめ涙を拭いてくれたり、パペットの人形を使って優しく接してくれたりしています。一人一人の気持ちに寄り添い、ゆったりしたペースで園生活に慣れていけるよう関わりたいです。“園で遊ぶことが楽しい”“今度はどんなことができるのかな”などと、ワクワクした思いで登園できるよう援助していきます。そのためには、保護者の皆様との連携が不可欠ですので、ご家庭での様子などをぜひお聞かせください。どうぞよろしくお願いたします。

すみれ組さんの真似っこ♪

毎日手伝いに来てくれたすみれ組さんと仲良しになりました。戸外で係の仕事をしているすみれ組さんも「おーい〇〇ちゃん！」と、もも組を覗き、声を掛けてくれます。するとそこへ嬉しそうに寄って行く子供たちです。戸外ですみれ組さんがしている水やりを見ると、「私もやりたい!」「ほくも!」と真似をしながらお花に水をあげてくれます。

また、縄跳びを鉄棒に結び、ブランコのように楽しんでいるすみれ組さんを、じーっと見ている子供たち。“楽しそう”“やってみたい”気持ちでいっぱいです。少しやらせてほしいことを伝えると「いいよ〜」と優しく代わってくれました。沢山優しくしてもらって嬉しかった経験や、他学年の遊びに刺激をもらい色々やってみようと思いを広げながら、ちょっとずつ幼稚園に慣れてきているもも組です♪

先生っ!!

自分で出来たこと、嬉しかったこと、何か発見したこと、一緒に遊びたいとき、悲しいことがあったときも、「先生!!」と呼んで教えてくれます。一緒に遊び一人一人と関わる中で、少しずつ信頼関係ができてきたのかなと嬉しく思います。親元を離れ不安なこともあると思いますが、園での抛り所となって子供たちが安心して過ごしていけるよう、子供たちの色々な思いに共感し、一緒に思いを巡らせながら、関わっていききたいと思います。

こいのぼり作り

園庭のこいのぼりが泳ぐ姿を、目を輝かせながら眺め、

子供「黒いのはお父さんこいのぼり」

「ピンクはお母さんこいのぼりだよ」

教師「じゃあ一番小さいのは？」

子供「・・・。こいのぼりいっぱいだね!」

と、数人の子と一緒に話していました。(笑)

遊びの中で自分のこいのぼりを作ろうと話すと皆が「やりたい!!」と集まってきました。好きなこいのぼりの色を選び、思い思いにシールでうろこを付けました。次の日には嬉しそうにこいのぼりを持ちながら遊びの場へと一緒に連れて行ったり、外で泳がせたりする可愛い姿がありました。ぜひお家でも飾ったり、遊んだりして楽しんでください。



みんなで食事をする楽しさを



幼稚園では、午前保育以外の日におうちの方が作ってくださるお弁当をいただきます。まずは皆で少量のおやつを食べる経験を取り入れ、会食の楽しさや、園での食事の取り方などに慣れていきます。

おやつを食べることを子供たちに知らせると、おやつをととても楽しみにしていたり、「今日は何のおやつ?」と聞いたりしています。長い連休明けも幼稚園に来るお楽しみの1つになれば嬉しいです。

◎5月7日と8日は、お弁当セット（ランチョンマット、空のお弁当箱）を持たせてください。お弁当を食べる前にお弁当の支度の練習もかねて、空のお弁当箱をお皿としておやつをいただきます。

◎お弁当始めは5月9日（木）から、12：30降園に時間も変わります。最初の2日間程は、食べやすいサイズ、食べきれる量のおにぎりなどから始めて、3日目頃から少しずつおかずを増やしていきたいと思います。

※詳しくは、別紙のお弁当についての手紙をご覧ください。